

『都農 ちからわく水行』

《水行の作法》

1. 護身法を行う。

冷たい水行から身を護り、魔を払うために合掌しお題目（南無妙法蓮華経）を唱えながら入場する。入場したら、水を汲み樽の前に着座する。

2. 水神様に挨拶をする。

軽く目を閉じ、深呼吸をして呼吸を整え、心の中で「宜しくお願ひします」と挨拶し、願い事を強く念じる。

3. 身体を清める。

両手で桶の水をすくい、まず軽く口に含み清めたのち、顔・右肩・左肩・胸の順に水をかける。

4. 水をかぶる。

全員一緒に立ち上がり、桶の水を右足にかけ、空にする。樽から水を汲み桶の持ち方に注意して、「せーの」の掛け声に合わせて「よっしゃー」と言って首の根元に水をかぶる。（この時、水と一つになるイメージで）7回繰り返す。

5. 御礼の挨拶をする。

水神様に「ありがとうございました。」とお礼を言う。お題目を唱えながら退場する。（絵馬をいただき、体をよく拭いて速やかに着替える。）本堂の中に座りご祈祷を受ける。

※龍雲寺・実行委員会は疾病や紛失、その他の事故に際し一切責任は負いません。※水行参加者は健康な方のみとします。体調の優れない方はご遠慮ください。

10時～僧侶から水行開始（複数班に分かれて）ご祈祷・豆まき 11時半終了

都農 龍雲寺ホームページ



ホームページ



Instagram



facebook